

平成26年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

医学部 保健学科

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

- 1 次の文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

非公開

非公開

(香川知晶 著, 『生命倫理の成立』, 勁草書房, 2000年, 63~69ページ, 抜粋・一部改変)

- 問1 医学研究において下線部①「社会と個人の対立」とは、具体的にいかなる状況を指すのか。50字以上、100字以内で答えなさい。
- 問2 子どもと同意能力をもたない成人に対する人体実験について、親が代理で同意することは、下線部②「暴力的で誤った仮定」にすぎないとする理由は何か。その理由について150字以上、200字以内で答えなさい。
- 問3 インフォームド・コンセントについて本文中では「適度に自由でかつ適切に情報を与えられた上での同意」とされている。これをふまえてインフォームド・コンセントについて150字以上、200字以内で説明しなさい。
- 問4 医療行為や医学研究において、インフォームド・コンセントが重要視されている。その理由について問題文も参考にしながらあなたの考えを300字以上、400字以内で答えなさい。

平成26年度入学試験問題（後期日程）

小 論 文

医学部 保健学科

出題の意図

1. 資料文の内容を理解する力，設問の趣旨を的確に捉えて論点を整理する力，ならびに論理的に要約する力が備わっているかを判定する。
2. 保健学科のアドミッション・ポリシーに則った出題で，医療を行う上で基盤となるインフォームド・コンセントについて論述し，医療従事者としての倫理観と適性を判定する。